

福山市生産性向上設備等導入支援事業補助金 よくあるご質問

— 2022年7月28日現在版 —

<補助制度全般について>

Q1. この補助金の概要は？

A1. 新型コロナウイルス感染症や原油価格高騰等の影響を受けている市内中小事業者に対して、生産性を向上させ、業況の好転を図るための設備投資等に必要経費の一部を補助するものです。

<補助制度概要>

生産性向上のための設備投資等を補助

(上限60万円 補助率2/3)

Q2. 補助対象事業者は？

A2. 福山市内に本店又は主たる事業所がある中小企業者又は福山市内で事業を行っている個人事業者のうち、要綱で指定する条件に当てはまる福山市内の事業者が対象となります。

詳しくは、申請ガイドをお読みください。

<対象経費について>

Q3. 対象経費は？

A3. 申請ガイド2～3ページの「5 補助対象経費」をご覧ください。

併せて、申請ガイド4ページの「6 補助対象外となる経費」も、ご確認ください。

Q4. どんな経費が対象となるのか？

A4. 次のような経費が対象となります。

- ・センサー導入による生産工程の見える化
- ・QRコードを使った在庫管理の効率化
- ・Web受発注システムの導入
- ・会計システムによる経理時間の削減、経営状態・経営課題の見える化
- ・勤怠システムによる勤怠状況の集計の効率化
- ・顧客管理のIT化による効果的なマーケティング
- ・RPAによる定型業務の自動化
- ・POSレジサービスによる日々の売上管理の効率化
- ・社内照明のLED化
- ・国内ECサイト・越境ECサイトの作成及びシステム構築

なお、経費の妥当性や、その他の経費の計上につきましては、審査の上判断させていただきます。

Q 5. これから購入するものについて、見積書による申請は可能か？

A 5. 見積書によりご申請いただけます。

Q 6. 過去に購入したものについて申請は可能か？

A 6. 可能です。2022年（令和4年）4月1日（金）以降に購入・設置・支払が完了したものが対象となります。

Q 7. 今から購入するものも対象となるのか？

A 7. 2023年（令和5年）1月31日（火）までに購入・設置・支払いが完了しているものについては対象となります。

なお、クレジットカードで支払った場合、口座から引き落とされた日が支払い完了日となります。

Q 8. 他の補助金を利用して●●●等を買ったが、その領収書で今回の補助金の申請をしてもよいのか？

A 8. 他の補助金を利用したものについては補助対象外となります。
それ以外のものであれば補助対象となります。

Q 9. 現在、手作業で行っている業務に対して、自動化するための機械を購入した。補助対象となるのか？

A 9. 非効率な状態を改善するために、業務を自動化することに伴う経費は、原則として補助対象となります。申請時に、どう非効率な状態が解消され、どれほど生産性が向上するかを事業計画書に明確に記入して提出していただき、それを基に審査の上判断いたします。

Q10. 今まで外注していた業務について、自社で実施できるように必要機器を購入した。補助対象となるのか？

A10. A 9同様、生産性が向上したことを明確に記入していただいた事業計画書を基に審査の上判断いたします。

Q11. 非効率な作業機械を、最新の効率的な機械に更新した。補助対象となるのか？

A11. A 9同様、生産性が向上したことを明確に記入していただいた事業計画書を基に審査の上判断いたします。

Q12. 非効率機器の更新に関して、パソコンやスマートフォン等の電子機器及び自動車（トラック等含む）の更新は補助対象となるのか？

A12. パソコン、スマートフォン等及び自動車（トラック等含む）の更新費につきましては、補助の対象外となっております。

Q13. LED照明の新設や、エアコン等の空調の新設は補助対象となるのか？

A13. 固定費の削減を図るという制度の主旨から、LED照明の新設や、エアコン等の空調の新設につきましては、補助の対象外となり、更新のみが補助の対象となります。

<事業所所在地について>

Q14. 登記上の本店所在地は福山市外だが、事業は福山市内で行っている。補助対象となるのか？

A14. 市税完納証明書を提出できる場合、補助対象となります。
事業実施場所や機器の設置場所が福山市内である必要があります。

Q15. 個人事業主で店舗や事務所、工場は市内にあるが、市外に居住している。補助対象となるのか？

A15. 市税完納証明書を提出できる場合、補助対象となります。
事業実施場所や機器の設置場所が福山市内である必要があります。

Q16. 登記上の本店所在地が福山市内にある、または個人事業主で福山市内に居住しているが、事業を実施する店舗や事務所、工場は市外にある。補助対象となるのか？

A16. 補助対象外となります。

Q17. 市内に複数の店舗があるが、（店舗ごとに）複数申請することはできるのか？

A17. 申請できません。申請は1法人（1個人）あたり1回のみです。

<申請手続・申請書類について>

Q18. 申請受付期間は？

A18. 2022年（令和4年）7月11日（月）から
2022年（令和4年）9月30日（金）までです。
なお、補助金の予算額に至った時点で募集を打ち切らせていただきます。

Q19. 補助金対象期間は？

A19. 2022年（令和4年）4月1日（金）から
2023年（令和5年）1月31日（火）までです。

この間に購入・整備・導入し、支払が完了した経費が対象となります。

Q20. 申請から交付までの流れは？

A20. 補助金交付申請書（様式第1号）、事業計画書（様式第2号）、収支予算書（様式第3号）、誓約書（様式第4号）、その他申請に必要な書類一式を郵送又は電子申請で提出してください。受付後、申請内容及び対象経費について審査します。交付決定及び交付額が確定しましたら、補助金交付決定通知書（様式第5号）にてお知らせいたします。事業完了後、報告書等必要書類一式を提出していただき、確認の後、最終的な交付額を支給します。詳しくは申請ガイドをお読みの上、ご確認ください。

Q21. 申請すれば必ず交付されるのか？

A21. 申請後、審査を行った上で交付を判断します。また、補助金の予算額に至った時点で募集を打ち切らせていただきます。

Q22. 窓口で申請は可能か？

A22. 郵送（当日消印有効）又は電子申請による提出のみになります。
持参、FAX及び電子メールによる提出は、受け付けておりません。

Q23. 申請書はどこで入手できるのか？

A23. 申請書は市ホームページでダウンロードすることが可能です。
ダウンロード等が難しい場合は、事務局、福山市役所産業振興課及び各支所でもお渡しすることもできます。

Q24. 申請書一式を送ってほしい

A24. 申請書一式の個別送付は行っておりません。
事務局にお越しいただければお渡しできます。または福山市役所産業振興課及び各支所でもお渡しできます。

Q25. 「補助事業の実施が確認できる書類」とは何なのか？

A25. 実際に導入した設備又は各種変更・更新等の様子が確認できる写真等になります。

Q26. 市税完納証明書とは何なのか？

A26. 福山市へ納入すべき税金の滞納がないということを証明するものになります。
福山市の市税の滞納がないことが補助金利用の要件となっています。

Q27. インターネット通販サイトで購入したので、領収書が発行できない

A27. 領収書発行機能を有するサイトであれば、発行の上ご提出ください。発行ができない場合は、注文の確定ページ等の請求状況が分かるページを印刷の上、口座からの振込やクレジットカードの支払状況が分かる書類を添えて提出してください。なお、クレジットカードの場合、カード利用代金明細書及びカード決済口座の通帳該当部分の写しが必要となるので、ご注意ください。

Q28. 領収書を紛失しており、提出できない

A28. 領収書の提出は必須です。領収書を提出できない場合、本補助金への申請はできません。

<支払い方法について>

Q29. クレジットカードで支払いを考えているが気を付ける点はあるか？

A29. 2023年（令和5年）1月31日（火）までに、引き落としが完了している必要があります。これから設備等の購入・導入をされる方には現金、振込でのお支払いを推奨しています。

Q30. P a y P a y 等のキャッシュレス決済での支払いは補助対象となるのか？

A30. 対象となります。

ただし、領収書においてキャッシュレス決済による支払いが行われていることが確認できる場合に限りです。アプリケーションの使用履歴等では領収書の代替とは見なしません。

Q31. 手形や小切手による支払いは補助対象となるのか？

A31. 手形や小切手による支払いは補助対象外となります。

Q32. ギフトカードや商品券による支払いは補助対象となるのか？

A32. ギフトカードや各種商品券等による支払いについては、補助対象外となります。

以上